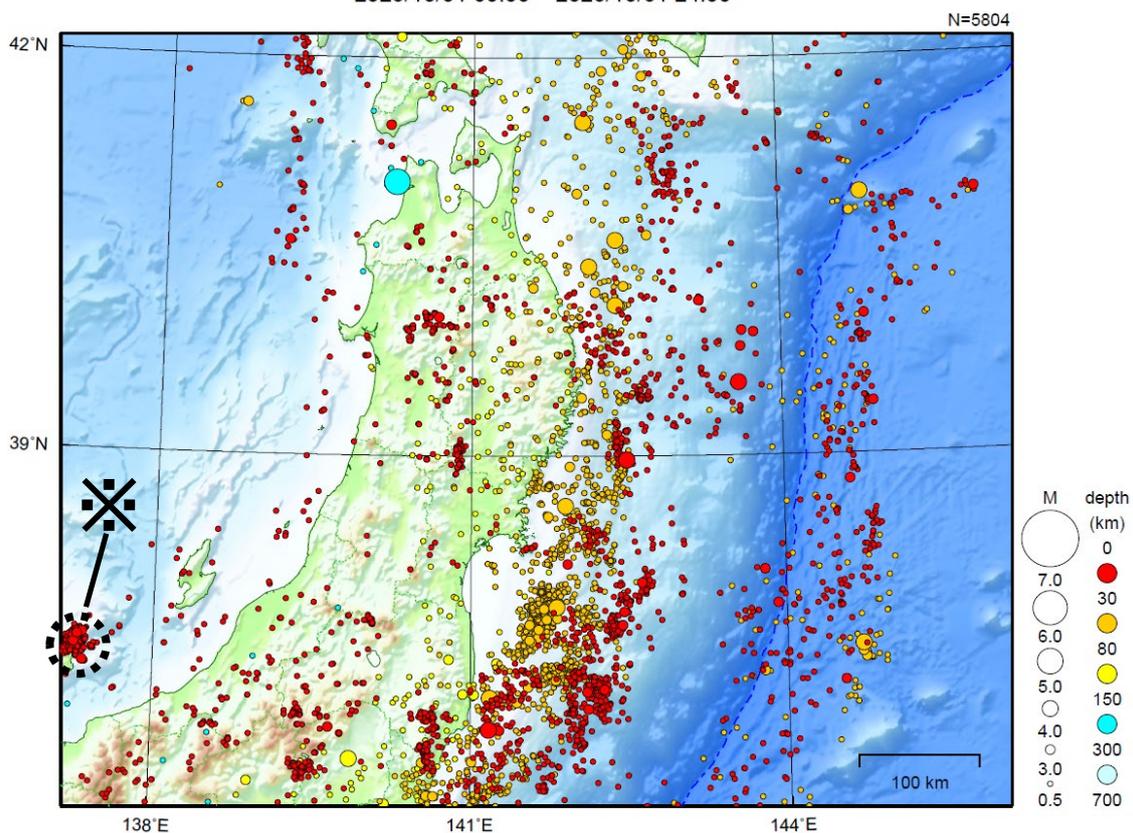


東北地方

2023/10/01 00:00 ~ 2023/10/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った地震活動はなかった。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

(上記期間外)

11月6日に福島県沖でM5.0の地震(最大震度4)が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

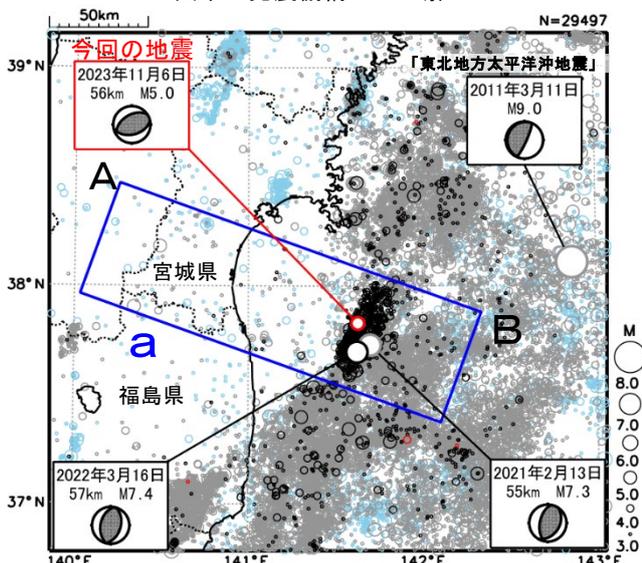
気象庁・文部科学省

11月6日 福島県沖の地震

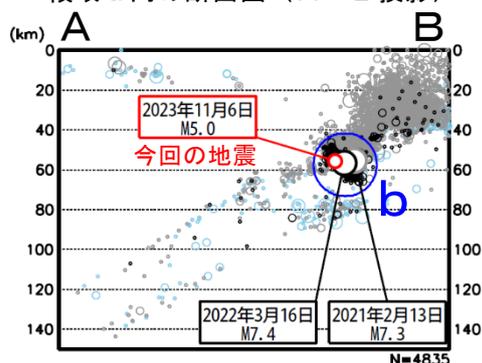
震央分布図

(1997年10月1日～2023年11月6日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
2022年3月16日以降に発生した地震を黒色、
2023年11月に発生した地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



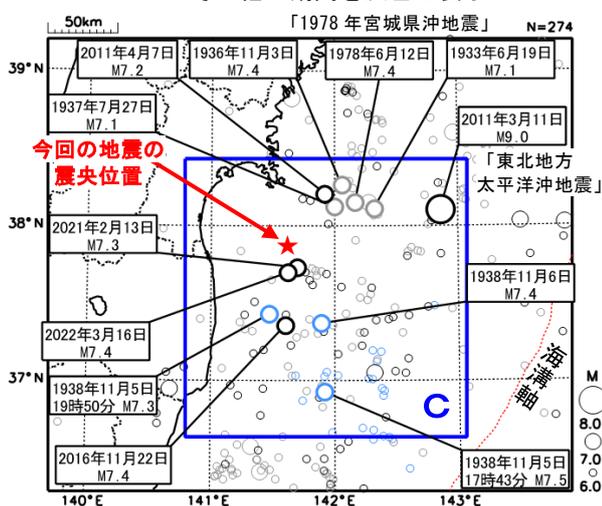
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年11月6日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

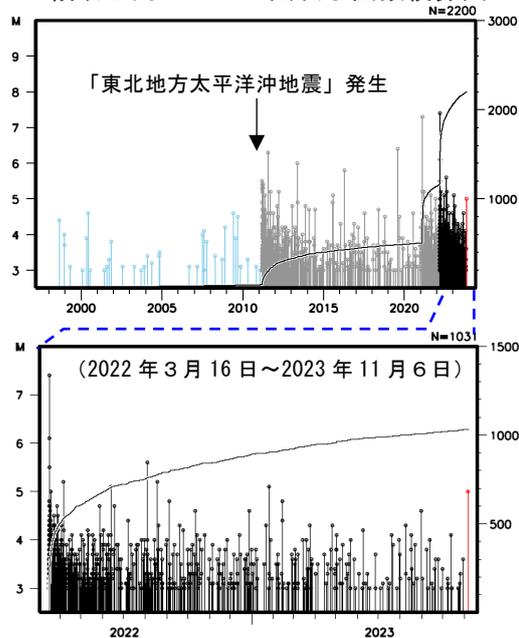
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色、
2011年3月11日以降の地震を黒色、
その他の期間を灰色で表示



2023年11月6日02時10分に福島県沖の深さ56kmでM5.0の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の震源付近 (領域b) では、2022年3月16日にM7.4の地震 (最大震度6強) が発生し、地震活動が活発となった。2022年3月16日以降の活動をみると、当初と比べると活動は低下しているものの、地震回数の多い状態が継続している。

1997年10月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域b) では「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生前はM5.0以上の地震は発生していなかったが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震 (最大震度5) が発生し、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波を観測した。

領域c内のM-T図

